

城西大学水田記念図書館 図書館・学長室学務課（研究支援）共催 研究倫理講演会（著作権も含めて）

「研究と論文と不正」

日時：2023年6月13日（火）17:35～19:20

会場：オンライン（Zoom）

講師：時実象一先生（東京大学大学院高等客員研究員）

参加者数：60名 アンケート回答者：50名（回収率 = 83.3%）

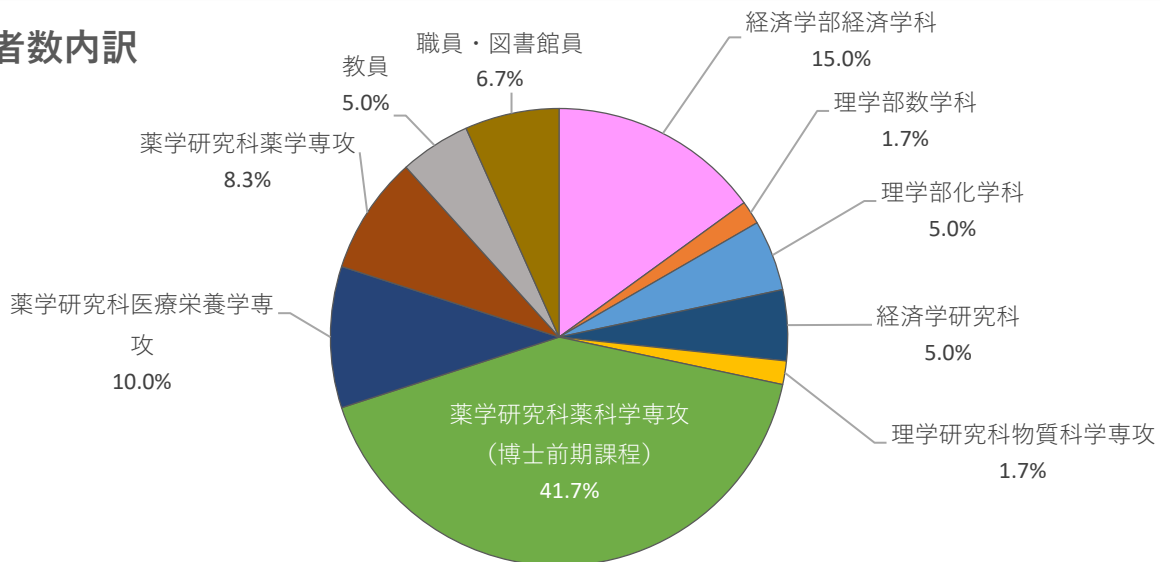
大学院薬学研究科「論文作成法特論」授業との連携で実施

参加者数内訳

単位（人）

経済学部経済学科	9
理学部数学科	1
理学部化学科	3
経済学研究科	3
理学研究科物質科学専攻	1
薬学研究科薬科学専攻（博士前期課程）	25
薬学研究科医療栄養学専攻	6
薬学研究科薬学専攻	5
教員	3
職員・図書館員	4
合計	60

参加者数内訳

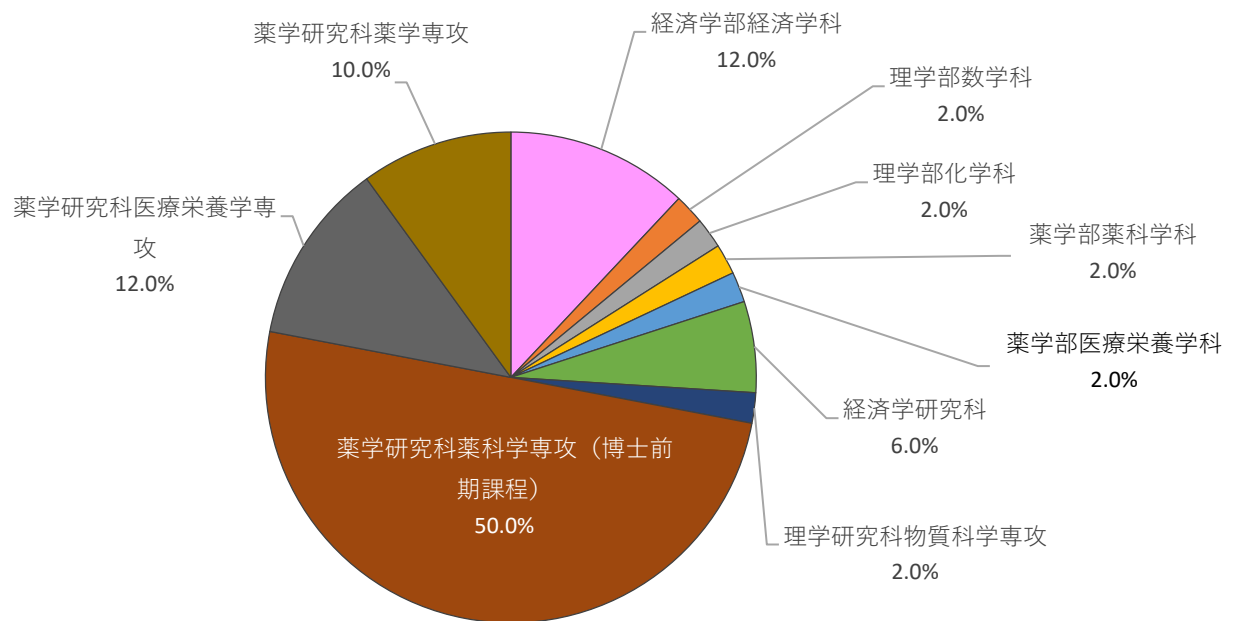


回答者数内訳

単位 (人)

	1年	2年	3年	4年	大学院1年	大学院2年	教員	合計
経済学部経済学科	3	0	2	1	0	0	0	6
理学部数学科	0	1	0	0	0	0	0	1
理学部化学科	0	0	0	1	0	0	0	1
薬学部薬科学科	0	0	0	0	0	0	1	1
薬学部医療栄養学科	0	0	0	0	0	0	1	1
経済学研究科	0	0	0	0	0	3	0	3
理学研究科物質科学専攻	0	0	0	0	1	0	0	1
薬学研究科薬科学専攻 (博士前期課程)	0	0	0	0	24	1	0	25
薬学研究科医療栄養学専攻	0	0	0	0	6	0	0	6
薬学研究科薬学専攻	0	0	0	0	5	0	0	5
合計	3	1	2	2	36	4	2	50

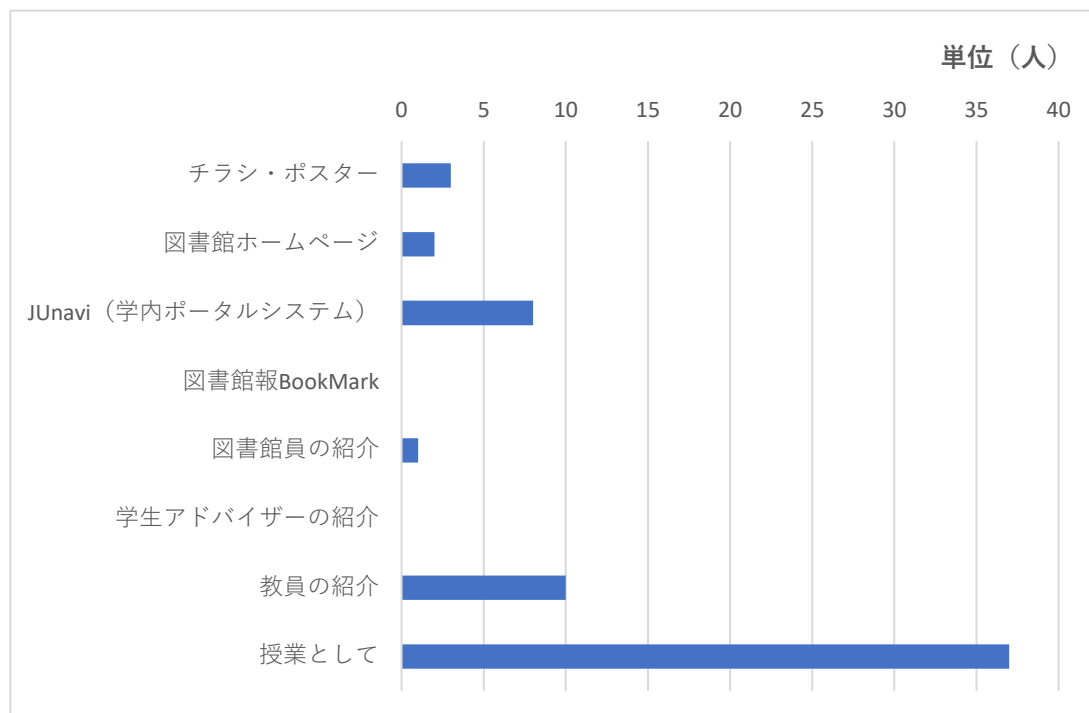
回答者数内訳



1) 今回の講演会を何で知りましたか？（複数回答可）

単位（人）

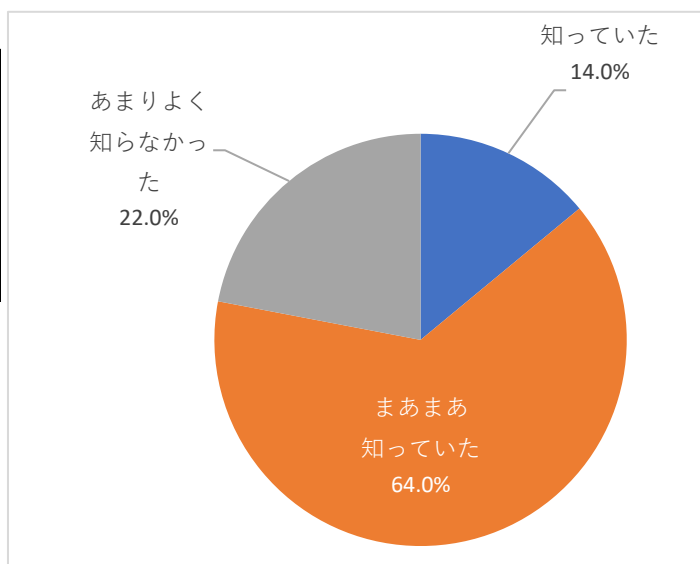
チラシ・ポスター	3
図書館ホームページ	2
JUnavi（学内ポータルシステム）	8
図書館報BookMark	0
図書館員の紹介	1
学生アドバイザーの紹介	0
教員の紹介	10
授業として	37



2) 今回の講演を聴く前に、研究倫理・著作権・剽窃についてどの程度知っていましたか？

単位（人）

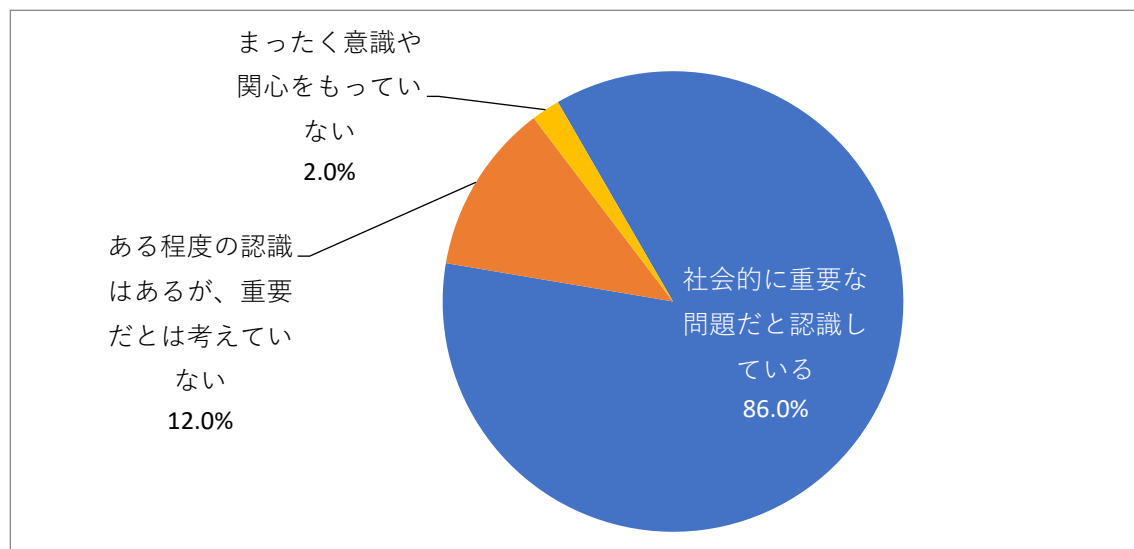
知っていた	7
まあまあ知っていた	32
あまりよく知らなかった	11
ほとんど知らなかった	0
合計	50



3) 論文執筆に係わる剽窃等が社会的な問題となっていることについて、どのような意識を持っていますか？ 最も近いと思うものをひとつ選んでください

単位 (人)

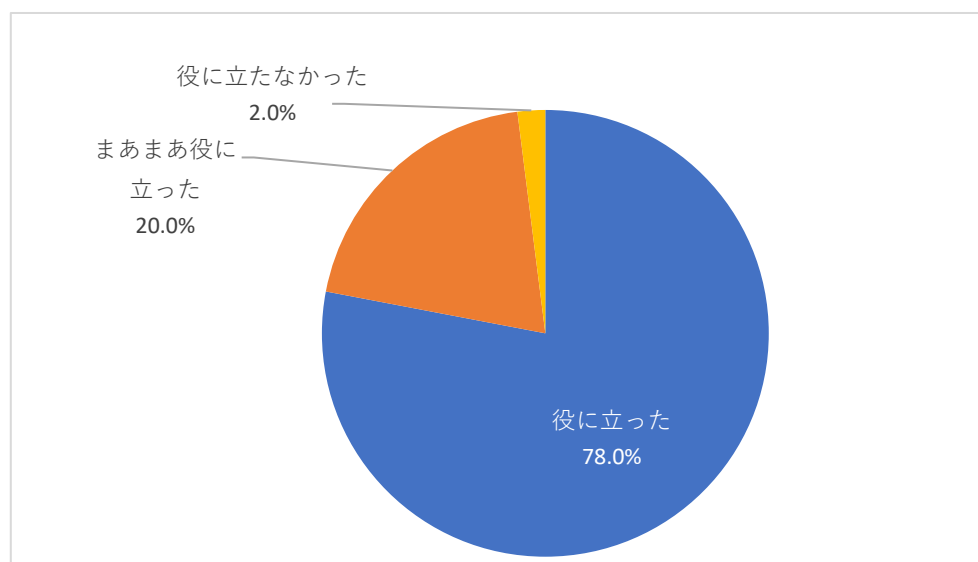
社会的に重要な問題だと認識している	43
ある程度の認識はあるが、重要だとは考えていない	6
自分とはあまり関係のないことだ	0
まったく意識や関心をもっていない	1
合計	50



4) 今回の講演会は役に立ちましたか？

単位 (人)

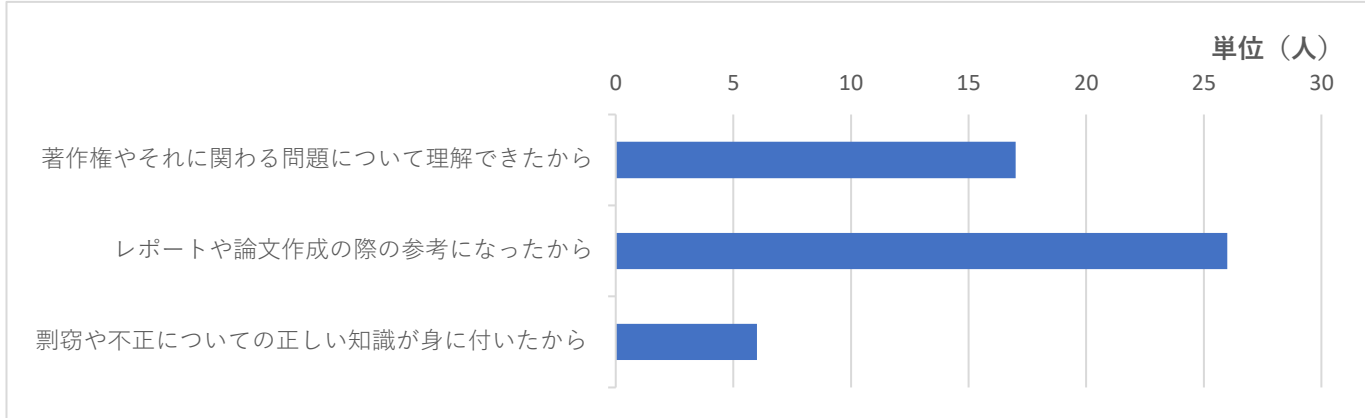
役に立った	39
まあまあ役に立った	10
あまり役に立たなかった	0
役に立たなかった	1
合計	50



4)-1 「役に立った」「まあまあ役に立った」を選んだ理由は何ですか？（複数回答可）

単位（人）

著作権やそれに関わる問題について理解できたから	17
レポートや論文作成の際の参考になったから	26
剽窃や不正についての正しい知識が身に付いたから	6



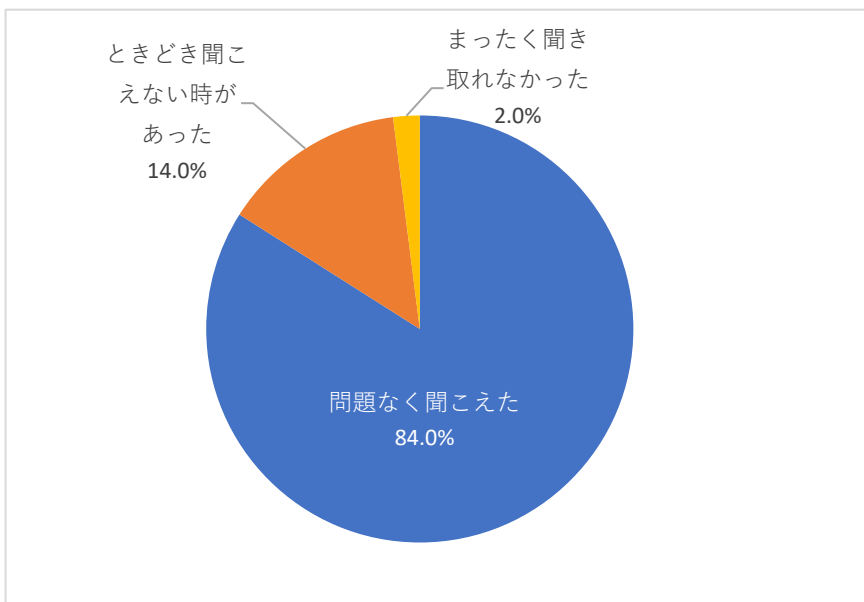
4)-2 「あまり役に立たなかった」「役に立たなかった」を選んだ方は、理由があればお書きください

回答なし

5) オンラインでの音声は聞き取りやすかったですか？

単位（人）

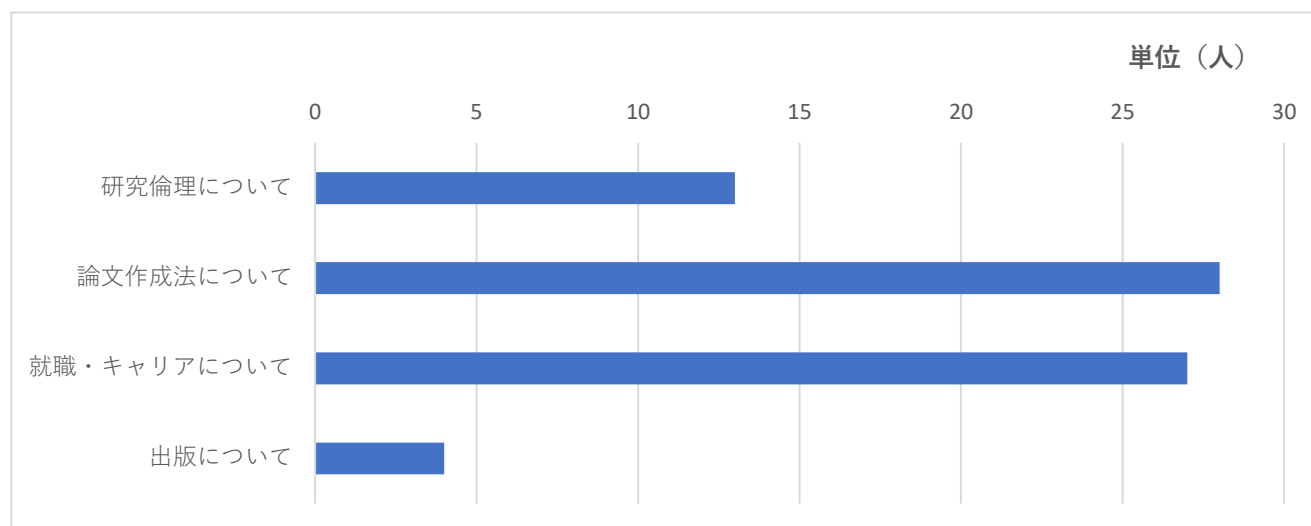
問題なく聞こえた	42
ときどき聞こえない時があった	7
頻繁に聞き取れない時があった	0
まったく聞き取れなかった	1
合計	50



6) 今後、図書館のどのような講演会・講習会に参加してみたいですか？（複数回答可）

単位（人）

研究倫理について	13
論文作成法について	28
就職・キャリアについて	27
出版について	4



7) 今回の講演に関して、ご意見・ご感想をお書きください

ためになりました。ありがとうございました。(3件)

仮説に合うデータのみ取り出す、否定的データを出さない、などが不正であることを知らなかった。研究倫理を守った論文を書くための大変有意義な講義だった。

どんなに研究が上手くいなくても、嘘の研究データを出す不正行為はいずれはバレると思った。

ガリレオなど歴史上の問題について知ることができて面白かったです。

データを出したり、論文を書くときには充分注意しなければいけないと改めて思った。

改ざん等は当たり前にはやってはいけない行為なのに、こんなにも世の中には行われているものがあるということに、とても驚きました。研究倫理についてたくさん知ることができたので、自分はしないよう心がけたいと思います。

研究に関する倫理観や不正について、過去の偉人の例も交えてお話しして下さり、大変楽しく興味深く拝聴させていただきました。ありがとうございました。

研究倫理について知らなかったことや、既に知っていたことをさらに深く知ることができ、とても参考になりました。

個人的な疑問ではあるが、ジャーナルによって引用の出典表記のルール（順番や記載内容など）が異なり、ジャーナルに投稿するとき以外の出典表記がよくわからない。

今回の講演で、論文作成を行う際の注意点を詳細に知ることができてよかったですと思いました。

曖昧だった論文作成に対する知識を、今回の授業によって正確な知識として身に付けることができました。実験データの画像に関しては知識が甘かったため、コントラストの調整などオート修正でなってしまうないように気を付けようと改めて考えさせられました。

実際の事例も交えて具体的にご説明いただけましたので、理解しやすかったです。ありがとうございました。

色々な事件や著作権、論文のことについてなど悪いこと、やってはいけないことについても知ることができたので、良かったです。

大学院生になり、改めて研究への向き合い方や不正について学ぶ良い機会となりました。